

人と人 人と社会をつなぐ 夜間定時制高校 『長野県小諸商業高等学校〔定時制課程〕の 「スクールミッション」と「3つの方針」』

○ 全県共通ミッション

「個人と社会のウェルビーイングの実現」

○ スクール・ミッション

人と人、人と社会をつなぐ夜間定時制高校商業科での学びを通じて、社会で働くために必要な能力や態度を養います。また、多様な人々と仕事や地域社会を構成していくうえで必要な基礎的な力を育み、将来の社会的・職業的自立に向けての能力と態度を育てます。

○ 3つの方針

1 生徒育成方針（DP）

- (1) 商業教育を通して、職業人として必要な技術を身に付け、社会に貢献する態度と意識を養います。
- (2) 義務教育段階の学び直しに力を入れ、基礎学力の定着を図り、社会で生きる力を養います。
- (3) 就労しながら学ぶ中で、勤労観・職業観を養い、社会の一構成員としての役割と責任の自覚を高めます。
- (4) お互いの個性を尊重し、さまざまな年代の人たちと関わり、コミュニケーション力を育みます。
- (5) 地域社会と積極的に関わり、地域とともに学びあうことで、自己有用感を育てます。

2 教育課程編成・実施方針（CP）

- (1) 【学び直しと基礎学力の定着】
 - 英数国を中心に、義務教育段階の学び直しに力を入れます。
 - 商業科目において、計算実務や文書作成、社会マナー・ビジネスマナーの基礎学習を進めます。
- (2) 【商業教育と勤労観・職業観の涵養】
 - 商業の専門科目の基本を学び、社会で働くために必要な力を身に付けます。
 - 資格試験の取得を通し、確かなスキルと自信を身に付けます。
 - 在学中の就労とキャリア教育を組み合わせ、社会的・職業的自立への意欲を高めます。
- (3) 【地域および社会の教育資源の活用とソーシャルスキルの向上】
 - 体験的活動やボランティア活動などに参加します。
 - 地域資源や外部講師を積極的に活用します。
 - 人と関わるトレーニングやグループワークを積極的に行います。

3 生徒募集方針（AP）

- (1) 商業科で学ぶ目的意識を持ち、資格取得に意欲的な生徒
- (2) 職場や学校で良好な人間関係を築く経験を通し、自立することを目指す生徒
- (3) 人と人との関わり合いを大切にし、集団生活の中で思いやりの気持ちを持てる生徒